

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	当院における骨折リエゾンサービス活動の現状と課題
該当者	2022年4月から2026年3月までに大腿骨近位部骨折を受傷し、当院で治療を受け、骨折リエゾンサービス(FLS)の介入を受けた方
当院の研究責任者	救急科 根本信仁
研究代表者	救急科 根本信仁
本研究の目的	3次救急医療機関である当院におけるFLS活動の現状と効果を検討することと、当院におけるFLS介入前後の骨粗鬆症治療継続状況を明らかにすることを目的とします。
実施予定期間	2024年 4月1日 ~ 2026年12月31日
研究の方法	この調査では、当院の外来・入院治療において、2022年4月1日～2026年3月31日までの間に、大腿骨近位部骨折を受傷し、当院で治療を受け、骨折リエゾンサービス(FLS)の介入を受けた方の診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	手術待機期間、在院日数、入院時点での骨折既往と骨粗鬆症治療の有無、入院中の骨粗鬆症検査実施、骨粗鬆症薬物治療介入、骨密度、骨代謝マーカー、外来再来時点での骨粗鬆症治療継続率、退院転帰などについて検討を行います。
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を学会、学会誌で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	救急科 根本信仁 023-685-2626